

主役の便器、 こういったものがあるの？

「トイレをすっきり見せたい」、「お掃除がしやすいのがいい」などなど…ひとによって、理想のトイレはさまざま。
便器は、“したいイメージ”に合わせて選べる4タイプ。



タンクレストイレ

【メリット】

- ・タンクがないので、高さが増えられ、トイレが広く感じる。
- ・スタイリッシュでデザイン性の高い商品が多い。
- ・コンパクトな商品が多く、トイレ空間を広く使える。
- ・多機能でお掃除のしやすい商品が多い。

【デメリット】

- ・手洗いを別途設置する必要があり、トータルの費用が上がる傾向にあり（その分、満足度は高い）。



キャビネット付トイレ

【メリット】

- ・タンクや電源コードなどをキャビネットで隠しているので、空間がすっきり見え、カウンターには小物も飾れる。
- ・手の届きにくい便器裏をキャビネットで隠しているため、お掃除がラク。
- ・収納一体で、お掃除ブラシやトイレペーパーなどがすっきりしまえる。
- ・床掃除がしやすい壁掛便器タイプもあり。

【デメリット】

- ・開口寸法などによっては、追加工事が発生したり、設置できない場合あり。



タンク付トイレ（シャワートイレ一体型）

【メリット】

- ・組合せ型と比べ、一体感のあるデザイン。
- ・商品が少ない商品が多く、お掃除しやすい。

【デメリット】

- ・タンクがあるので、新築・リフォーム後の一気感は得られにくい。



タンク付トイレ（組合せ型）

【メリット】

- ・費用は、この4つのタイプの中では、最も安い。

【デメリット】

- ・タンクがあるので、新築・リフォーム後の一気感は得られにくい。

